

8/18
(金)

ながしま笑顔のまちづくり講座 災害について学ぼう!

8月18日、町保健福祉センターで、町社会福祉協議会と町包括支援センターが協働開催する“夏休み”ながしま笑顔のまちづくり講座が開講されました。

講師には、県社会福祉協議会ボランティアセンターの辻健一所長と役場危機管理係の北村昭光さんを招き、災害の傾向や災害ボランティアのあり方、地元の災害対策などの講義に加え、災害時を想定した非常食の料理教室も行われました。

参加した山添敏子さん(唐隈)は「身近な災害時の対応について、分かりやすい説明で勉強になった」と災害の対応への理解を深めた様子でした。



災害について学びを深める参加者



非常食の料理教室の様子

こんなことやっています!こんなところでがんばっています! 地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊を卒業しました!

令和5年7月末で協力隊の任期を終えた新見春奈さんに3年間の総括と思いを聞きました。

7月末をもって地域おこし協力隊を卒業しました。公私問わず関わってくださったみなさまに、この場をお借りして感謝申し上げます。

決ってきた人間ではない私に、たくさんのかたが愛情深く目をかけていただきました。困っている時に助けていただいた経験も数えきれません。

切な気付きをいただいた3年間。長島町で暮らせてよかった。心からそう言えます。改めて、本当にありがとうございます。今後も長島町に暮らしております。引き続きどうぞよろしくお願います。

広報紙への最後の寄稿、何を書こうか迷ったのですが、はじめに、私が長島町に移住してからずっと大切にしていた言葉を紹介させていただきます。

これでもかというくらい優しく接して下さるみなさんの影響を受けて、私も人に優しくできる人間でいようと思い、長島での3年間を過ごしました。家族や旧友からは「東京にいた頃よりも、今のほうがいいね」と言われるまでになりました。

改めて、本当にありがとうございます。今後も長島町に暮らしております。引き続きどうぞよろしくお願います。

とある町民のかたからいただいた言葉です。「出会った人の数だけ、あなたはもっと豊かになれる。だから、人と関わることをやめないで。きつといいことがあるよ」

自分で言うのもなんですが、出会った人の数だけ豊かになることができたのだと思います。

仕事と暮らしを通じてたくさんの出会いに恵まれた3年を終えた今、本当にその通りだったな、と思います。

日々の交流を通じ、そんな教えをくださったみなさんは、私の人生の宝です。今後の人生の礎となる大



今後長島を拠点に新たなスタートを切る新見さん